

# KANAGAWA

一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会 <http://www.j-kana.or.jp/> email: [info@j-kana.or.jp](mailto:info@j-kana.or.jp)

# 7

July, 2018

vol. 415

## Contents

建築探訪…01

会員仕事紹介…03

支部だより…05

旅行記…07

総会報告…09

編集者のつぶやき…10



## 茅ヶ崎散策

茅ヶ崎寒川支部 株式会社湘南ツール工房 数田 亨

私の住む茅ヶ崎は、湘南の中核都市として発展を続けて来ました。加山雄三やサザンオールスターズの桑田佳祐に代表される湘南サウンドのメッカとして、イメージ先行ながらも、文化都市としてポジションが定着しています。その茅ヶ崎文化のルーツとして別荘文化があります。今日は、その別荘文化にまつわる建築を訪ねてみたいと思います。

茅ヶ崎は、明治から昭和初期にかけて避暑の好適地として別荘が建てられました。

明治時代に入って、東海道線や横須賀線が開通すると湘南海岸一帯に別荘の建築ラッシュが起きました。茅ヶ崎も東海道線茅ヶ崎駅が開業すると、別荘や海水浴客の誘致が盛んに行われたようです。

まずはその別荘文化の象徴であります高砂緑地を訪ねてみます。JR茅ヶ崎駅より高砂通りを南へ約200m、静かな住宅街の中、松を中心とする緑豊かな高砂緑地に着きます。そこは、その昔「オッペケペー節」で一世を風靡した、川上音二郎の別荘として使われた場所です。その後

この地を茅ヶ崎市が購入し、日本庭園を構えた高砂緑地として開園しました。このまちの別荘文化の発祥であり、象徴となる地です。

さらに海の方へ10分程歩いて茅ヶ崎館を訪ねました。茅ヶ崎館は、茅ヶ崎の別荘地・保養地としての歩みを具体的に示す存在であり、湘南にかつては多く存在した海浜旅館としての様相を良く残す数少ない遺構で、湘南の文化史上極めて貴重な建造物と言えます。映画監督の小津安二郎が定宿としていたことでも知られています。茅ヶ崎館は茅ヶ崎市で初めての登録有形文化財となりました。

その茅ヶ崎館から東へ進んだ閑静な住宅街に氷室椿庭園があります。この氷室椿庭園は200種類以上の椿が植えられており、多くの愛好家が訪れますが、庭園の中にひっそり建つ、住宅も見学して頂きたいと思います。昭和初期に建てられたこの住宅は、茅ヶ崎の別荘文化を残す貴重な建築となっております。

その氷室椿庭園の近くには、開高健記念館があります。茅ヶ崎を拠点として活動された開高

1



高砂緑地＝敷地内には茶室も有ります。



茅ヶ崎館＝現在も旅館として営業



氷室庭園椿庭園の住宅

健さんの旧宅で、書斎は往時のままになっており、展示コーナーでは原稿や愛用の品々を展示しています。

最後に、旧南湖院を訪れてみたいと思います。この建築物は、明治32年に建築され、東洋一の結核療養施設として、多くの著名人が療養されていました。現在は、その中核施設としての第一病舎が残っており、登録有形文化財として公開されています。この南湖院には、国木田独歩や平塚らいてう、画家の萬鉄五郎などが入院し、退院後も茅ヶ崎に住み茅ヶ崎文化に大きな影響を与えました。

茅ヶ崎には、最盛期に200邸近い別荘が有りましたが、時代の流れか、様々な事情で持続できなくなり所有者が手放した広大な敷地は、細かく切り分けられ、分譲されてきました。それによってこのまちの原風景がどんどん失われて来ました。

どうしたらこのまちなみを保存して行く事が出来るか考えて行く事が、このまちで活動する建築士の責務と思います。



開高健記念館



南湖院第一病舎

## 会員仕事紹介

相模原支部

### 4月スタートの既存住宅状況調査 「相模原市・市民桜祭り」パネル展示など

相模原支部 ヨシダスペースアート  
一級建築士事務所 吉田 雅幸

4月7日、8日に相模原市で桜祭りが実施されました。毎年、相模原支部では、市役所ロビー内に、建築士の業務を紹介する展示をしています。

今年の展示は、**既存住宅状況調査**についての、周知を、一般の方に広めていく目的で展示をしました。

既存住宅状況調査制度は、平成30年4月1日スタートした新制度で、指定講習機関の講習修了者による調査業務です。日事連も指定講習機関の認定を受け、神事協で講習会を実施しています。

この講習会は指導委員会が担当となっていて、委員を務めている私は、この講習会の講師の一員を勤めています。昨年は講習会を4回実施していますが、更に今年も3回実施するほど、業界での新たな業務として関心のある講習会となっているようです。

しかし、既存住宅の調査経験が少なく、不安な面も抱えていました。指導委員の中でも同様の意見があり、指導委員にて模擬調査研修を実施する事となり、不安を払拭できました。



3月には、知り合いからの依頼を受けて、現況調査業務を実施する機会がありました。

発注先は、すでに保険法人や不動産会社から受託があり、受注から報告書提出までシステム化されていました。

今回は契約行為には直接関与が必要なく、現地調査と報告書作成が受注業務となりました。

実際、一人で調査へ行くので、調査する順番

3



のマニュアル化が重要と感じました。写真の撮り忘れ防止の為、チェックリストも必要です。

調査に要する時間は居住中の住宅や立会があったりするので、短時間で終了する事が重要です。コスト面を考えても時間はとても重要でした。

慣れれば、1日3件の調査は可能です。しかし、報告書作成において、写真整理に時間を要し多少手間がかかります。

受注金額については、基本調査費+オプション調査費と分けて考え、オプションを受注するように工夫すると、各設計事務所の業務の一つになると思います。（今回経験優先し少額受注しましたが。）

4月中旬、取引先の研修会にて、調査用のスマホアプリのプレゼンを受講しました。

このアプリ利用で、調査=報告書作成可能となり、写真整理を伴うデスクワークの軽減から収支の改善が期待出来ます。

社会変化に対応し、今後の事務所経営の1つとなれば良いと思います。

反響は少ないかもしれませんが、桜祭りを通して、建築士事務所の活動をご紹介でき、とても良い機会であったと思います。



## 横浜の新しい風

横浜支部長 小渡 佳代子

大きく舵を切り神事協横浜支部として存在を明確にしてから6年、本会と連携を図る委員会活動を主に、支部独自の活動も生まれました。

■14地区はそれぞれ特徴があり地域性もありましたが、建築に情熱をもって入会した会員は約120名、新生横浜支部は5ブロック（東・北・南・中・西）制で活動、ブロック長さんの会員相互の懇親を深める特徴ある企画が魅力的です。全国大会は支部研修旅行も生まれました。

■まちづくり支援団体に登録し、横浜市まちづくりコーディネーターに9人が登録しました。地域に内在する諸問題に知恵を出し合い良好な住環境のコミュニティづくりに派遣される制度です。提案型の「まち普請事業」の支援、建築協定、景観協定、地域まちづくりルールなど住民主体の活動を支援しますが、住民の発意を促す役目も担っています。

■マンション・団地再生支援団体としてコーディネーターは2人一組で活動します。再生支援となると建替えや大規模修繕、耐震化などハードになりがちですが、E Vもなく高齢化率40%を超える団地に  
出向き、立地のハンディや安心して住み続けられる暮らしの「仕組みづくり」やバリアフリー



マンション・団地再生コーディネーター

化の支援をします。ハードとソフト、いずれも住民や自治会、管理組合などと合意形成を図ることが大切です。ハードは特に正確な情報を共有し、法規制のハードルは高いが幸福感のある高齢期の暮らしを、先進事例など紹介しながら再生の支援をします。

■「豊かなくらしと住まいのデザイン相談室」は市と連携した「横浜市住生活基本計画」を推進する相談窓口です。広く市民が上質な空間を手に入れる力に設計の職能を発揮できたらと男女一組で対応しています。

柔軟な発想で可能性を追求し会員と連帯し共にメリットを創生したいと願っています。



南ブロック金沢八景の歴史建築見学後懇親会



北ブロック研修会前の名刺交換会



西ブロック能楽堂見学後懇親会



和歌山の黒川紀章を巡る研修旅行

## 座間市について思う事

座間支部長 伊藤 耕人

座間市の景観は、今、急激な変化を迎えている。ビルが凄まじい勢いで建ち始めるとか観光的な目玉があり連日賑わっているとかではなく古くからの地主さん達の高齢化に加え今まで緑地や農地としてきた土地が後継者不足や相続により大規模(といっても一反部300坪程度だが)に売り出され資本力のある建売業者が、地価より安い価格で買い取り8戸程の戸建て住居の「開発」が相次いでいる。勢い安さを求め購入し、管理出来なくなった斜面地の開発も活発になり、(座間は坂道が多くよって



座間市県立谷戸山公園

斜面地も多い) 斜面の緑もなくなりシリーズ化された家々が一見多様に建つように見えるが、しかし建てば建つほど土地が持っていた視覚的、歴史的な奥行きを無くしていくと思うのは私だけだろうか? 日産座間工場という第2次産業を象徴する工場は、その成長とともにわが市を経済的にも潤わせ、商店街もそれはにぎやかでどこか昭和の活気があった。しかしわが市も低成長時代を迎え・少子化・高齢化の諸問題がご多分に漏れず溢れだした。

6



座間市東原上空ドローン撮影右上座間日産

この副産物が上記に述べた変化であり体を蝕む公害は、「心」を蝕む問題と変わった。私が小さいころは、平屋の自宅からはるか3km先の日産座間工場が見える景観が、少年の誇らしい座間市そのもののようであった。よく都会は、ごみごみしてというがそれともまた違う得体のしれない生き苦しさを感じているのは、私だけなのだろうか? 空間の豊かさを無くし続けると人の心の奥行きも無くしてしまうのではあるまいか? 嘘くさいエコロジストの回帰の理念に迎合するつもりは全くなく、また現状

を肯定するつもりも全くない。切実な課題に抗う「何か」をいい役も悪い役も務めながら発信していくことしかあるまい。

## グロース座を見学して

5月の大型連休のあと、5月9日夜遅くから5月14日にかけてロンドンに行ってきた。家族の四女が学生生活を送る町にいったのである。

一日目の5月10日、早朝着くなり、ホテルに荷物を預けバスへ。二階建ての赤いバスから見たのは道路を横断する英国国旗の簾だった。近々、お祝いがあるためか、盛り上がっていた。



ロンドン市内  
(撮影：福井 通)

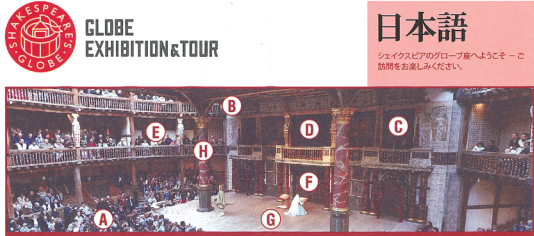
最初に向かった先は、グロース座。外観は木造、真壁構造による漆喰壁のようで、テムズ川から見た屋根は馬蹄型に見えた。

見学ツアーで館内を見てまわった。10人から15人位のグループに分かれ、3グループ位で巡っていた。



グロース座外観  
(撮影：福井 早野香)

川崎支部 福井建築設計研究所 福井 綾子



**最初のグロース座**  
最初のグロース座は、1599年にバンクサイドのウィリアム・シェイクスピアの劇団である宮内大臣一座のために建設されました。シェイクスピアの名作の多くはグロース座で公演され、約15年後、1613年に火災で焼失しました。元々のグロース座は、元のグロース座の遺跡の中に残ったサンプルに基づいてヨシの復元で作られています。

**グロース座の再建**  
シェイクスピアのグロース座を再建するプロジェクトは、アメリカ人の俳優・監督・プロデューサーであるサム・ワタナベによって始められました。サムが1949年にロンドンを訪れた際、グロース座の遺跡にはシェイクスピアが住んでいたことがわかりました。21世紀に建て替えるための設計図の設計が完了しました。

1970年に後にシェイクスピア・グロース座トラストとなる組織を設立しました。この組織は、劇場の修復と、シェイクスピア・グロース座の再建を専門とする教育センターとエキジビションを作り上げることでした。21世紀に建て替えるための設計図の設計が完了しました。サムが亡くなった後、2013年の1997年、劇場と付属する建物の建設が完了しました。

**再建の設計は、周辺地域の全貌、近くのロースターの考古学的発見、劇内での劇場に関するさまざまな資料に基づいて行われています。劇場の再建に使用された技術は、非常に正確です。16世紀の慣習に従って、緑色のオーク材が用いられ、当時の舞台で使われた素材と一致しています。再建は、元のグロース座の遺跡の中に残ったサンプルに基づいてヨシの復元で作られています。**

**再建に際してもっとも慎重を必要としたものは舞台です。設計は、その時代から残っている建物によって提供される証拠と、1995年と1996年のプレビューシーズンに参加した俳優達による実証的なアドバイスにより導き出されました。**

**建物は、近代の研究と伝統的な職人技術によって、できる限りオリジナルに忠実に再現されています。それでも、このグロース座はシェイクスピアの劇場とはこのようなものであったであろうという想像から生まれたものに過ぎず、どうしても完全に再現することはできません。**

**今日のグロース座**  
グロース座・シアター・カンパニーが毎年結成され、4月から10月までシェイクスピアの作品と現代作品による新しい公演を上演しています。ユニークな空間と俳優と観客のあいだに迫り出される特別な味わいを体験するために、毎年およそ25万人の観客がグロース座を訪れます。劇場は、わずか5分以内で入場できる1階の立ち見席の「土間席」700人を含め、最大1,600人を収容できます。

**日本語**  
シェイクスピアのグロース座へようこそーご訪問をお楽しみくださいー

**A 中庭 (The Yard)**  
シェイクスピアの時代には中庭にはシェイクスピアの劇場の敷地が広がっていました。1000人以上の観客がここに集まり、公演を観覧していました。中庭には、シェイクスピアの劇場の敷地が広がっていました。1000人以上の観客がここに集まり、公演を観覧していました。

**B 天 (The Heavens)**  
毎年の上演前に、中庭には十二宮図の敷地で観客が集まり、それによって観客の注意を中庭の敷地に集めました。中庭には、シェイクスピアの劇場の敷地が広がっていました。1000人以上の観客がここに集まり、公演を観覧していました。

**C 貴族の部屋 (The Lords' Rooms)**  
中庭の敷地には、貴族の部屋が広がっていました。中庭には、シェイクスピアの劇場の敷地が広がっていました。1000人以上の観客がここに集まり、公演を観覧していました。

**D 楽団の部屋 (The Musicians' Rooms)**  
中庭の敷地には、楽団の部屋が広がっていました。中庭には、シェイクスピアの劇場の敷地が広がっていました。1000人以上の観客がここに集まり、公演を観覧していました。

**E 紳士の部屋 (The Gentlemen's Rooms)**  
中庭の敷地には、紳士の部屋が広がっていました。中庭には、シェイクスピアの劇場の敷地が広がっていました。1000人以上の観客がここに集まり、公演を観覧していました。

**F 家屋 (The Tiring House)**  
中庭の敷地には、家屋が広がっていました。中庭には、シェイクスピアの劇場の敷地が広がっていました。1000人以上の観客がここに集まり、公演を観覧していました。

**G セリ (The Trapdoor)**  
中庭の敷地には、セリが広がっていました。中庭には、シェイクスピアの劇場の敷地が広がっていました。1000人以上の観客がここに集まり、公演を観覧していました。

**H ヘラクレスの柱 (The Pillars of Hercules)**  
中庭の敷地には、ヘラクレスの柱が広がっていました。中庭には、シェイクスピアの劇場の敷地が広がっていました。1000人以上の観客がここに集まり、公演を観覧していました。

SHAKESPEARESGLOBE.COM

最下階のホールらしいところで案内がスタートした。日本語の説明文には「最初のグロース座」「グロース座の再建」「今日のグロース座」の記載があった。内部は舞台で、柔軟体操、発声練習の人もそのままにみて回った。雨が降れば、そのまま濡れそうな床面を囲んで、舞台に向かって円形に板のベンチ。ベンチには番号が書かれてあり、指定席なのだろうか。



グロース座内部 (その1)  
(撮影：福井 通)

向こう正面と右側席での説明等の声が響きあっていた。同じグループのみんなは案内の女性の説明に笑い声をあげていたが私は笑わなかった。座席から空を見上げて、雨の日はどうするのかと気になっていた。ぐるぐる廻り、外で質問を受けている間中も他の人たちは盛り上がっていた。案内の女性は笑いながら、首を振っていたが、更に皆が沸いたので、案内の女性自身の演技について質問されて照れ笑いかと想像してしまった。

その後、ショップに案内されたところで、一応のコースを終えた。マイクなしなので肉声、幕もなし。客席がぐるとある、これが吸音になっている。屋根が中心に少し、せり出していることも音響効果に貢献しているのだろうか。これについては、残念ながら、質問できなかった。

説明文には、「4月から10月までシェイクスピア

の作品と近代作家による新しい劇を公演」していること、「ユニークな空間と俳優と観客のあいだに造り出される特別な味わいを体験するために、毎年およそ25万人の観客」がグローブ座を訪れること、「劇場は、わずか5ポンドで入場出来る1階の立ち見席の『土間客』700人を含め、最大1,600人を収容」できることが書いてあった。あの土間に立ち見ではギュウギュウ詰めになるだろう。計算上でのことと空想した。

二日目、ウエストミンスター寺院。テートモダン。ロンドン市庁舎/シティ・ホール。三日目、ポートベロ・ロードマーケット。トレリック・タワー。サー・ジョン・ソーネズ美術館。ロイズビル。大英博物館。四日目、Serpentine Gallery。Serpentine Sackler Gallery。モンタギューでアフタヌーン・ティーを楽しんで帰国した。



グローブ座内部（その2）  
（撮影：福井 通）

## 委員会活動報告

### 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会

### 第6回定時総会(平成29年度決算総会) 報告

日時 平成30年6月1日(金) 13:30~

場所 ロイヤルホール横浜 4階エリゼ

◇司会者: 山本理事

◇建築士事務所憲章の朗読

◇開会の辞 福田副会長

◇物故会員(4名)に黙祷

◇会長挨拶 白井会長

◇定足数の確認

現在会員数 774名(過半数=387名)

議場出席者 77名

書面表決出席者 356名

委任状 89名

出席者合計 (522名)

以上、定款第23条による総会の設立を報告

◇正副議長選出

議長 横浜支部 小渡 佳代子様

副議長 川崎支部 柏木 健司様

◇議事録署名人選出

定款第26条2項により議事録署名人として

会長 白井 勇氏と青木 建氏を選出

◇議案

(1) 第1号議案 平成29年度決算報告承認の件  
三村総財務委員長より報告

(2) 監査報告

加藤監事より平成29年度監査報告

以上により第1号議案の説明と監査報告を  
終了し、議長は一括質問を受ける旨、発言

また、質問者は支部名、氏名を述べて質問  
するよう求めた

議長は質問がないことを確認し、議場に  
第1号議案について承認を求め、満場一致  
の承認を認め、議場77名、書面表決(第1  
号議案承認355名、第1号議案不承認1名)  
356名、委任状89名の承認を合わせて521  
名の承認となり、定款第24条による過半  
数を満たしていることから、承認された。

議長より、本日提出の議案はすべて終了した  
ことを発言、議場に他に発言のないことを確  
認し、議事の終了を宣言。進行を司会者に戻  
した。

◇正副議長解任

議事の終了を宣言し、正副議長解任を司会  
が宣言

◇報告

(1) 第1号報告 平成29年度事業の報告

議案書により、小澤副会長より報告

(2) 第2号報告 平成30年度事業計画の報告

小澤副会長より報告

(3) 第3号報告 平成30年度予算の報告

三村総財務委員長より平成30年度予算を  
報告

◇閉会の辞 西倉副会長

9



| 新入会員のご紹介                                                                                                      |        |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 5月入会者                                                                                                         |        |
| <b>横浜支部</b>                                                                                                   |        |
| 村松企画建築設計室<br>〒226-0016横浜市緑区霧が丘5-22-22<br>TEL.045-922-6736 FAX.045-922-6736                                    | 村松 健児  |
| 相澤一級建築士事務所<br>〒232-0035横浜市南区平楽155-2-604<br>TEL.080-5417-2592 FAX.045-873-7371                                 | 相澤 美智子 |
| 株式会社曾根靖裕デザイン事務所<br>〒231-0014横浜市中区常盤町3-27-3ラバンビル3階<br>TEL.045-664-7710 FAX.045-664-7720                        | 曾根 靖裕  |
| 6月入会者                                                                                                         |        |
| <b>横浜支部</b>                                                                                                   |        |
| クランツ一級建築士事務所<br>〒236-0052横浜市金沢区富岡西7-27-14-101<br>TEL.090-8689-1306 FAX.045-878-3690                           | 河上 末廣  |
| 株式会社京浜一級建築士事務所<br>〒221-0042横浜市神奈川区浦島町2-8<br>TEL.045-451-3238 FAX.045-451-3239                                 | 安居 誠   |
| <b>川崎支部</b>                                                                                                   |        |
| 納谷建築設計事務所<br>〒211-0002川崎市中原区上丸子山王町2-1376-1F<br>TEL.044-411-7934 FAX.044-411-7935                              | 納谷 新   |
| <b>相模原支部</b>                                                                                                  |        |
| 東神興業株式会社二級建築士事務所<br>〒252-0335相模原市南区下溝446-4<br>TEL.042-778-1020 FAX.042-778-2174                               | 白井 健一郎 |
| てるて構造設計株式会社一級建築士事務所<br>〒252-0231相模原市中央区相模原2-13-2服部相模原ビル705<br>TEL.042-707-4005 FAX.042-707-4006               | 山口 義弘  |
| 退会者                                                                                                           |        |
| <b>横浜支部</b>                                                                                                   |        |
| 小泉一級建築士事務所                                                                                                    | 小泉 敏治  |
| <b>伊勢原支部</b>                                                                                                  |        |
| 株式会社トーションホーム二級建築士事務所                                                                                          | 藤江 伸二  |
| 変更                                                                                                            |        |
| <b>横浜支部</b>                                                                                                   |        |
| 株式会社白川設計<br>(所在地変更) 〒231-0012横浜市中区相生町6-104                                                                    |        |
| 株式会社エダキン一級建築士事務所<br>(所在地、TEL、FAX変更)<br>〒230-0051横浜市鶴見区鶴見中央4-32-1UNEXビル6F<br>TEL.045-500-5111 FAX.045-500-5116 |        |
| 港設計一級建築士事務所<br>(所在地変更) 〒220-0012横浜市区みなとみらい5-3-2-1807                                                          |        |
| クリステラ建築設計事務所<br>(所在地変更) 〒220-0023横浜市区平沼1-40-11横浜スカイハイツ607                                                     |        |
| 株式会社アカイワデザインスタジオ<br>(所在地変更) 〒231-0023横浜市中区山下町108小黒ビル2F                                                        |        |
| <b>川崎支部</b>                                                                                                   |        |
| 株式会社山根工務店一級建築士事務所<br>(指定代表者変更) 天野 史朗                                                                          |        |
| ANNE設計工房一級建築士事務所<br>(事務所名称変更) 旧) ANNE設計工房                                                                     |        |
| 株式会社4dp長友建築研究室一級建築士事務所<br>(所在地変更) 〒214-0014川崎市多摩区登戸1533パール・ハイツ302号                                            |        |
| <b>平塚支部</b>                                                                                                   |        |
| 株式会社マルナカー一級建築士事務所<br>(指定代表者変更) 丸山 浩                                                                           |        |

| 変更                                                                                                                      |  |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| <b>秦野支部</b>                                                                                                             |  |
| 株式会社コラム一級建築士事務所<br>(所在地変更) 〒257-0055秦野市鈴張町7-7                                                                           |  |
| <b>座間支部</b>                                                                                                             |  |
| リュウ設計事務所<br>(事務所所在地、TEL、FAX変更) 〒252-0014座間市栗原中央4-25-29<br>TEL.046-255-8205 FAX.042-633-2826                             |  |
| <b>相模原支部</b>                                                                                                            |  |
| 株式会社神奈川建築確認検査機関一級建築士事務所<br>(所在地、TEL、FAX変更)<br>〒222-0033横浜市港北区新横浜2-13-13TPR新横浜ビル・2階<br>TEL.045-475-5771 FAX.045-475-5775 |  |
| 賛助会新入会員                                                                                                                 |  |
| 関東サイディング事業協同組合<br>株式会社ナガワ 横浜営業所                                                                                         |  |

| 会 勢     |           | 平成30年 6 月 1 5 日現在 |     |     |    |  |
|---------|-----------|-------------------|-----|-----|----|--|
| 支部名     | 平成30年4月1日 | 現在                | 入会者 | 退会者 | 増減 |  |
| 横 浜     | 257       | 261               | 5   | 1   | 4  |  |
| 川 崎     | 107       | 108               | 1   | 0   | 1  |  |
| 横 須 賀   | 53        | 53                | 0   | 0   | 0  |  |
| 湘 南 三 浦 | 17        | 17                | 0   | 0   | 0  |  |
| 藤 沢     | 43        | 43                | 0   | 0   | 0  |  |
| 鎌 倉     | 41        | 41                | 0   | 0   | 0  |  |
| 茅ヶ崎葉川   | 17        | 17                | 0   | 0   | 0  |  |
| 平 塚     | 23        | 23                | 0   | 0   | 0  |  |
| 秦 野     | 16        | 16                | 0   | 0   | 0  |  |
| 伊 勢 原   | 6         | 6                 | 0   | 0   | 0  |  |
| 大 和 綾 瀬 | 18        | 18                | 0   | 0   | 0  |  |
| 厚 木     | 29        | 29                | 0   | 0   | 0  |  |
| 座 間     | 15        | 15                | 0   | 0   | 0  |  |
| 海 老 名   | 16        | 16                | 0   | 0   | 0  |  |
| 愛 川     | 6         | 6                 | 0   | 0   | 0  |  |
| 相 模 原   | 70        | 72                | 2   | 0   | 2  |  |
| 県 西     | 40        | 40                | 0   | 0   | 0  |  |
| 合 計     | 774       | 781               | 8   | 1   | 7  |  |
| 賛助会員    | 92        | 94                | 2   | 0   | 2  |  |

※退会報告等の状況により会員数は常に変動しております。※入会者、退会者には支部間の異動も含まれます。

【重要なお知らせ 総財務委員会より】  
～神事協・研修ポイントカード制度終了のお知らせ～  
会員増強や会員サービスの取り組みなどを総合的に考慮のうえ見直しを行う中で、これまで運用してまいりました神事協・研修ポイントカード制度をこのたび終了することになりました。  
なお、今後のお取扱いについては下記の通りとなります。  
・ポイントの**利用**は**平成30年度内（平成31年3月31日迄）実施分の対象講習会等限り**といたします。  
※ポイントの**付与は終了**いたしました。  
以上、何卒宜しくお願い申し上げます。

編集者のつぶやき  
先日、建築士仲間数人で横浜にある「横浜地方気象台」へ見学に行ってきました。明治29年に創設された気象台は約120年もの間、私たちの住む関東一円の気象観測を続けています。今の庁舎は昭和2年に現在の山手町の高台へ移転したもので、平成19年に建築家安藤忠雄氏による改修、増築が行われつつ建築当時の姿を保っています。そこに使われているガラスの一部に網が入っているのですが、なんと人の手で編まれた網だそうです。今ではとても考えられない事ですが、携わった職人の息遣いが感じられる部分が他にもたくさんありました。ここには1945年5月29日の横浜大空襲の際の地震動が観測された記録等も保管されているとのことです。庁舎は平日開館時間内であれば見学が自由にできるとの事ですので、明治から平成を生きてきた建築の息吹を感じに訪れてはいかがでしょうか。  
平塚支部 田中 敦史

かながわ 平成30年7月号（通号415号）  
発行 平成30年7月1日（奇数月1日発行）  
発行人 白井 勇  
発行所 一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会  
〒231-0032 横浜市中区不老町3-12 第3不二ビル2F  
TEL. 045-228-0755／FAX. 045-212-3807  
印刷所 株式会社 柏苑社

：担当副会長 西倉 哲夫  
：広報情報委員長 杉本 勝郎  
：広報情報副委員長 相原 聡  
：広報情報委員 雨森 隆子 赤川 真理 小山 将史  
：田中 敦史 仙波 弦  
：石川 勝彦 神尾 明美  
：事務局 久保田 千尋



---

今月の表紙

## 港の見える丘公園 ローズガーデン

2年前に緑化工事が終わり、薔薇が見事との評判だった港の見える丘公園に行ってみました。鮮やかな色彩と、むせ返るような芳香の中、周りはお婦人ばかり。図らずも花と華に囲まれる仕儀に相成りました。

---



一般  
社団法人

神奈川県建築士事務所協会

Kanagawa Architect Office Association